

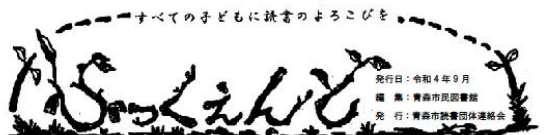
令和4年度 事業報告について

(1) 情報誌「ぶっくえんど」の発行

青森市読書団体連絡会に加盟する団体の活動状況や情報などを掲載し、年2回合計600部発行した。

※9月、3月（編集は、市民図書館及び青森市読書団体連絡会）

【青森市読書団体連絡会情報誌『ぶっくえんど』】（年2回発行）



すべての子どもに読書のよろこびを。

発行日：令和4年9月
編集：青森市民図書館
発行：青森市読書団体連絡会

令和4年度 青森市読書団体連絡会 総会
日時：4月27日（水）10:00～12:00 場所：青森市民図書館8階 会議室2
令和3年度の事業報告・収支決算・監査報告、令和4年度の事業計画案・予算案等について審議し、承認されました。

【会長あいさつ ～読書推進活動と新型コロナウイルス禍～】
青森市民図書館と共に、市民の、特に子どもの読書推進を好ましい状態にしようと常に活動を行っています。しかし、新型コロナウイルス対策を講じて中止となった事業も多く、代替案に切り替えてきた二年間の過程は、いま新たな世界へ気持ちの萌芽を感じています。検証の参考にしてください。
市内小学校へ届けているストーリーテリング、ブックトーク、テーマ図書貸出し、ブックリストにまとめて全児童へ配付しました。このプロセスが学習効果になったのは言うまでもありません。原質となっているリソースBooksは、ボランティア活動と市民協力によるもので、循環型社会のコミュニケーターです。
市内各地区では、定期的な「市民センターのおはなし会」に替えて学習会を積極的に取り組んで、今後の課題を見出してきました。
全国的には、日本図書館協会が、図書館における新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインを次々更新していて、「休止とは何もしない事ではありません、関係関連の智慧を共有して情報を密にいきましょう。」という事に尽きると思いました。これを受けて各図書館では、様々な取り組みをしています。
介助次に読み聞かせをするイベントを実施した新木図書館ですが、もしかして、実話からの創作『へそまがりなこまックス』（ソフィー・ブロッコール作、光村教育図書）がヒントかなと思われ、子ども達の発想だったらなおさらユニークですね。
小郡市は巣ごもり対策でしょうか、健康福祉と結び付け、「読書は心と身体の栄養！おうちでどくしょをおすすめします」を図書館がサポートしています。
他にも、インターネット活用やオンラインコンテンツ開発など創意工夫を巡らせ、困難な時期から未来像を構築しているようです。
いずれにしても、現状を見据えて必要を的確に捉えることでしょう。読書団体の面々が、意義と共に活動を通して自己充実を認める時、社会貢献という結実となります。
「読書意欲調査」によると、読み聞かせ体験が豊かであるほど、読書好きと回答する割合が多いのは当然ですが、体験が乏しいグループで、読みたい本が無いと回答しているのは、子ども達にとって共通の今時の問題提起ではないでしょうか。
図書館や読書団体が読書意欲へ誘う機会を提供しても、格差が生じていることに触れて検討しなくてはなりません。
第四次計画「子ども読書推進計画」では、概ね乳幼児からの家庭読み聞かせ、ボランティア育成、支援、学校図書館の充実と公立図書館の連携協力、不読率改善を掲げていますが、令和6年度までにしっかりとめて、第五次計画に期待しましょう。

青森市読書団体連絡会
会長 西村 恵美子

【青森市読書団体連絡会情報誌『ぶっくえんど』】（年2回発行）



すべての子どもに読書のよろこびを。

発行日：令和5年3月
編集：青森市民図書館
発行：青森市読書団体連絡会

令和5年度活動に向けて

懸案でありました規約改正について、新う改正案が纏まりました。長い活動の歴史の間には、読書環境の変容と共に何度か見直しの必要がありました、その都度いま求められているものは何かを模索して改めてきたのです。
今、読書技術の研究が進み急速なデジタル化社会にあっては、読書の形態も多様になっています。その事は暮らしに影響を与える、生き方に変化を齎すものとして、読書推進のありようを考えなければならぬ時です。利便性の追求に実態との乖離も生じていて、活動に戸惑い思案の狭間です。しかし、検証の間も無く子ども達は成長していき、人びとは生活しているのです。対応策として読書推進基本計画に則って“関わる全ての機関と支える人の繋がり”を基軸”にしたものです。とは言い、新型コロナウイルスの蔓延に因って、実に3年間も検討の機会が奪われ、活動中止を已む無くされてしまいました。
ともすれば、理解した筈の事柄がずれる、食い違う日常にあっては、根幹に掲げる読書推進の理念に立ち返るのが要と考えます、それがこれから協議して定めようとしている規約改正です。
市民センター毎の地区活動も徐々に定着していますが、地域の特性に因って、共通の方向性を基に学校や図書館と課題を希望に誘う、可能性を探り実践して行きましょう。その為の知見は最も重要です。
地区研修会を始め、東青地区研修や県読連など参加して視野を広げる事も、読書活動のみならず自らのアイデンティティの確立に役立つことでしょう。望ましいのは、実効性あるアイデアを持ち寄って運営する事です。
そこで、次年度から会員各自が責任の主体となり、提案することを目指し、事業計画に反映されやすい仕組み作りを進めていきます。責任の所在を明確にしながら、役割分担する事で情報を得て参画する事が、問題改善に即応する考えです。指摘に留めず積極的に解決していく会員の矜持を市読連の誇りとしたいものです。
総会は対面での願いを叶える決断をしました、不安は皆無ではありませんが、最善を求めて意義ある分岐点となる、再出発の開催に成りましょう。

青森市読書団体連絡会
会長 西村 恵美子

(2) 子どもの本フェスティバル リレーおはなし会

リレー形式で15分毎に、読み聞かせや本の紹介等を行う。

日時:令和4年5月3日(火)13:00~15:00

場所:市民図書館7階 児童ライブラリー「おはなしのへや」前

対象:3歳児~小学校低学年とその保護者

【開催実績】

(人)

	時間	子ども	大人	計
1	13:00~13:15	2	4	6
2	13:15~13:30	2	4	6
3	13:30~13:45	0	3	3
4	13:45~14:00	1	3	4
5	14:00~14:15	1	3	4
6	14:15~14:30	4	5	9
7	14:30~14:45	2	2	4
8	14:45~15:00	2	2	4
	計	14	26	40

(3) 青森市民図書館との共催事業

①風のはこんだおはなし会(学校編)

テーマ:「せかい」

寄贈本:絵本『地球のことをおしえてあげる』

(ソフィー・ブラッコール/作・絵、横山和江/訳 すずき出版)

【主催】

青森市読書団体連絡会・青森市小学校教育研究会学校図書館部会・青森市民図書館

【選書】 青森市読書団体連絡会

【開催実績】 市内14校で開催(下表のとおり)

開催日		学校名	参加クラス	参加者数 (延べ人数)
8/31	水	浪岡南小学校	2-1	32
9/1	木	野内小学校	1-1、2-1	32
9/2	金	浪館小学校 ※	2-1、2-2、特支	42
9/5	月	新城小学校 ※	3-1、3-2	62
9/8	木	油川小学校 ※	3-1、3-2	66
9/9	金	浦町小学校	2-1、2-2	41
9/14	水	東陽小学校	1-1、2-1、3-1	24
10/27	木	横内小学校 ※	3-1、3-2	45
10/28	金	浜館小学校	1-1、特支	34
10/31	月	浪岡野沢小学校	1-1、2-1、3-1	35
11/1	火	造道小学校 ※	1-1、1-2	66
11/4	金	金沢小学校 ※	1-1、1-2、1-3 ひまわり、あおぞら	93

11/9	水	高田小学校	1-1、2-1	12
11/10	木	本郷小学校	1-1、2-1、3-1	28
合 計				612

※同日、2回または3回に分けて開催した学校。

② 風のはこんだおはなし会（地区編）

今年度は6地区で開催できた。参加者はようやくコロナ禍前の人数になった。

【開催実績】市内6市民センターで開催（下表のとおり）

日 時	開催場所	参加人数			
		子ども	大人	見学	計
7月9日(土) 10:30~11:20	油川市民センター 3階 創作活動室	0	3	7	10
7月10日(日) 11:00~11:45	東部市民センター 2階 和室	8	5	6	19
7月15日(金) 15:15~15:35	西部市民センター 1階 和風学習室1	6	2	6	14
7月24日(日) 9:20~10:20	中央市民センター 2階 茶華道室	0	0	1	1
7月24日(土) 11:00~11:30	大野市民センター 1階 和室(小)	0	0	3	3
7月24日(日) 11:00~11:30	戸山市民センター 1階 和室(小)	12	8	0	20
合計		26	18	23	67

③ 大人のあなたにおはなし会

日 時：9月17日（土）15：00～16：00

会 場：アウガ5階 男女共同参画プラザ「カダール」小会議室

参加者：25名

④ 市民センターを拠点とした地区活動

〈1〉市民センターでのおはなし会

令和4年度は月1回定期的に開催できた。

地区名	回数	参加者数
油川	12	28
大野	11	15
西部	10	47
中央	11	30
東部	11	18
戸山	11	27
合計	66	165

※7月開催分は「風のはこんだおはなし会（地区編）」に計上。

※油川地区は1月に2回開催。 ※西部地区の8月は休み。

〈2〉地区リーダー会の開催

1. 日時：令和4年7～8月（1地区1回、計6回開催）

場所：6地区の市民センター ※「地区別学習会」と併催

出席者：市読連役員及びリーダー7名、地区活動者20名

2. 日時：令和4年12月23日（木）10：00～12：10

場所：青森市民図書館8階 会議室2

出席者：市読連役員及びリーダー9名、市民図書館1名

3. 日時：令和5年3月22日（水）9：30～11：30

場所：アウガ5階 研修室

出席者：市読連役員及びリーダー7名、地区活動者9名、リユース活動者7名

※「青森市読書団体連絡会令和5年度活動に向けて研修会」と併催

〈3〉活動実績

活動拠点	名称	活動者数	活動内容 (おはなし会・選書等学習)
油川市民センター	プチトマト	4	13回
大野市民センター	—	5	13回
西部市民センター	—	3	14回
中央市民センター	ひまわりのタネ	12	25回
東部市民センター	スイートポテト	2	14回
戸山市民センター	おはなしの会「ほたる」	7	12回

※活動者数は令和4年度末現在

※中央地区はおはなし会日程と別に月1回定例会を開催。

⑤ 図書ボランティア不在小学校への支援

※新型コロナウイルス感染症対策のため学校と調整を図ることができなかった。

⑥ おはなし・読み聞かせ講習会

講師：市読連会長 西村恵美子氏

内容：おはなしの仕方や本の読み聞かせ方について3日間、講義・実技指導を行う。

受講した者に修了証書が付与された。

【1回目】 開催日：令和4年6月17日（金）、29日（水）、7月15日（金）

時間：10時00分～12時00分

場所：青森市民図書館

受講応募総数15名、受講者数10名、修了者数10名

【2回目】 開催日：令和4年11月15日（火）、29日（火）、12月13日（金）

時間：10時00分～12時00分

場所：青森市民図書館

受講応募総数10名、受講者数10名、修了者数8名

＜開催実績（H28～R4）＞

（単位：人）

開催年度	開催月	開催場所	応募総数	受講者数	修了者数	修了者計
28年度	7月	北部地区農村環境改善センター	8	7	4	29
	10月	戸山市民センター	12	11	9	
	1月	市民図書館	25	24	16	
29年度	6～7月	油川市民センター	14	14	12	19
	11月	市民図書館	8	8	7	

30年度	6～7月	市民図書館	28	28	19	34
	10～11月	市民図書館	20	20	15	
元年度	6～7月	市民図書館	46	25	21	38
	10～11月	市民図書館	23	21	17	
2年度	1月～2月	市民図書館	18	10	7	7
3年度	6～7月	市民図書館	20	10	5	17
	11～12月	市民図書館	16	12	12	
4年度	6～7月	市民図書館	15	10	10	18
	11～12月	市民図書館	10	10	8	

- ⑦ 令和4年度「学校と地域(家庭)と公共図書館を結ぶ」読書懇話会
 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(4) 「リユース・Books」の運営と活動実施状況

市民から不要になった本を寄贈していただき、再利用してもらう。
 その際の利用手数料は、子どもの読書推進に役立てている。(H13～)

- ・開設日時：月～金 10：30～13：00 ※短縮の日程で開設
- ・場所：アウガ6階リユース・Books
- ・閉設日：毎月第2水曜日、市民図書館蔵書点検期間、祝祭日、年末年始、お盆期間等

① ボランティア全体会

日時：6月10日(金) 13:30～14:45

場所：アウガ6階リユース・Books

内容：令和3年度の活動報告及び令和4年度の活動計画、当番の手順確認など。

また、青森市読書団体連絡会の事業とボランティア活動についての説明、意見交換。

出席者数：ボランティア登録者数41名のうち出席者20名。

② 小学校への図書寄贈

寄贈本：絵本『地球のことをおしえてあげる』

(ソフィー・ブラッコール/作・絵、横山和江/訳 鈴木出版)

「風のはこんだはなし会(学校編)」のテーマ“せかい”に沿った本を、事業実施校14校へ利用手数料より寄贈した。

③ 「とりかえっこ」“本と本の交換会”開催

日時：10月20日(木)～22日(土) 10:30～13:00

場所：アウガ6階リユース・Books

利用者数：152名(持ち込み冊数770冊、とりかえっこ券発行枚数600枚)

④ リユース・Books ボランティア運営懇話会

日時：10月26日（水） 13:30～15:00

場所：アウガ5階 企画ワーク室3・4

内容：令和4年度上半期の活動報告及び「とりかえっこ」の報告。
「市読連とリユース・Booksの関係」についての意見交換等。

参加者数：14名

⑤ アウガ防火防災訓練

今年度は、閉設期間中の日程のため不参加とした。

(5) 脳を元気にする東奥日報音読教室

今年度は、東奥日報からの依頼はなかった。

(6) ホームページ活用事業

会の周知を行い、読書活動への理解を広めた。

更新回数：3回

(7) 東青地区子ども読書活動推進事業

東青地区読み聞かせ研修会

開催日：11月12日（土）9:30～11:30

場所：蓬田村ふるさと総合センター 1階多目的ホール

参加者：18名（青森県生涯学習課1名、今別町教育委員会1名、蓬田村教育委員会3名、青森市読書団体連絡会7名、赤いとまと（蓬田）3名、こでまりの会（今別）2名、一般参加者1名）

内容：①親子ふれあい読書アドバイザー養成講習

講師：青森市読書団体連絡会 中村弘子

②分科会『みんなでつなげていく これからの読み聞かせ活動』

テーマ：「地域・家庭・学校のつながり」、「活動における担い手と子ども」

(8) 青森市読書団体連絡会役員会

全14回実施

	実施日	出席者数	主な案件
第1回	4/27（水）	8	新年度事業計画について
第2回	5/6（金）	8	風のはこんだおはなし会（学校編）について
第3回	6/1（水）	7	風のはこんだおはなし会（学校編）について
第4回	7/6（水）	9	風のはこんだおはなし会（地区編）について
第5回	8/2（火）	7	ぶっくえんど（9月発行）について
第6回	9/7（水）	8	大人のあなたにおはなし会について
第7回	10/18（火）	7	とりかえっこについて
第8回	11/2（水）	7	地区リーダー会について
第9回	12/7（水）	6	会則改正案について

	第10回	1/5 (木)	5	会則改正案について
臨時	第11回	1/25 (水)	6	会則改正案について
	第12回	2/1 (水)	6	会則改正案について
	第13回	3/1 (水)	9	総会に向けて
臨時	第14回	R5. 4/5 (水)	8	総会に向けて